工賃向上計画書　参考様式（就継Ｂ　通期用）

作成日：平成　31　年　3　月　22　日

平成　31　年度　工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	ハウス陽だまり				事業種別	就労継続Ｂ		
平均工賃の推移	前々年度（平成　29　年度）実績				前年度（平成　30　年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	3,567	4,735	4,162	月額	8,277	12,027	10,025
	時間額	125	190	156	時間額	433	619	521
平均工賃の目標	今年度（平成　31　年度）目標				平成　31　年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	H　32　年	H　33　年	H　34　年
	月額	10,091	10,091	10,091	月額	1,150	1,200	1,250
	時間額	520	520	520	時間額	530	550	580

前々年度と比較した前年度の工賃支給状況				
支払総額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ工賃支払対象者数	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ勤務時間数	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
平均工賃 月額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
平均工賃 時間額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向

前年度の作業種目及び収入実績			
作業種目	前年度収入額	割合	傾向
受託加工	0　千円	0　％	
自主製造・販売	8,970　千円	81　％	新規販売先の開拓により増加。
仕入・販売	0　千円	0　％	
飲食	0　千円	0　％	
サービス	0　千円	0　％	
役務（清掃等）	1,833　千円	17　％	新規請負業務に伴い増加。
他（　　）	206　千円	2　％	
合計	11,009　千円	100　％	全体的に増加。

前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項	既存の販売先の個数の増加及び弁当販売先の販路拡大により売上金額の増加。 また、施設外就労の新規請負業務（新横浜駅前清掃）による収益の増加が工賃アップに繋がったと考えます。
工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可）	（　）販売品に魅力がない　（　）販売品種が少ない （○）販売先が限られている　（　）立地条件が悪い （　）受注単価が安い　（○）多量の注文が受けられない （　）他事業所とのネットワークがない （　）職員の作業負荷増大　（　）利用者の作業負荷増大 （　）職員のコンセンサス　（○）利用者特性 （　）その他（　　）
工賃向上のために優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策	障害者特性により、安定した作業参加が難しい時もあり請負業務等の幅を現状以上は拡大することが難しい。自主製品販売については、現状の販売先や売上のキープを優先とし、職員及び利用者の生産能力の向上を図る。
今年度計画している改善策（複数回答可）	（○）品質の向上　（○）販路開拓　（○）新商品開発 （　）他事業所とのネットワーク化　（　）内部努力 （　）作業種目の見直し　（○）職員の意識啓発 （　）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 （　）その他（　　）
今年度計画している改善策の具体的な内容	継続して請負業務が頂けるよう、各自が責任と役割をもって参加する。 また、職員だけではなく利用者を巻き込んで販路拡大を図る。

●工賃向上計画（通期）入力

下記の手順に従って入力いただきますと、工賃向上計画が完成します。

※注意事項
①□内にのみ、入力して下さい
② 実績欄については、目標工賃達成加算算定シートの数字を転記下さい。前年度の３月実績は、推定値を入力下さい。

【１】作成する工賃向上計画の年度を入力下さい。

平成　31　年度　　工賃向上計画書（通期）	⇒入力例	平成　27　年度　　工賃向上計画書（通期）

【２】工賃向上計画の対象となる事業所名を入力下さい。

ハウス陽だまり	⇒入力例	神奈川○○○○

【３】工賃向上計画の対象事業名を入力下さい

就労継続Ｂ	⇒入力例	就労継続Ｂ

※事業単位でも事業所単位でもかまいません。

【４】工賃向上計画の作成日を入力下さい

作成日：平成　31　年　3　月　22　日	⇒入力例	作成日：平成　27　年　3　月　10　日

【５】前々年度の工賃の状況を、目標工賃達成加算シートから転記下さい。（多機能で事業所単位で作成する場合には、別途算出下さい。）

前々年度（平成　29　年）実績															
		上半期							下半期							年間合計
月		４月	５月	６月	７月	８月	９月	小計	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	小計	
工賃支払対象者数		34	33	32	33	35	35	202	34	34	34	34	36	40	212	414
工賃支払総額（千円）		118	138	119	117	118	114	724	126	140	148	139	146	300	999	1,723
延べ勤務時間数		999	1,061	897	939	980	918	5,794	991	994	703	860	775	937	5,260	11,054
平均工賃（円）	時間額	118	130	133	125	120	124	125	127	141	211	162	188	320	190	156
	月額	3,471	4,182	3,719	3,545	3,371	3,257	3,584	3,706	4,118	4,353	4,088	4,056	7,500	4,712	4,162

【６】前年度の工賃の状況を、目標工賃達成加算シートから転記下さい。（多機能で事業所単位で作成する場合には、別途算出下さい。）

前年度（平成　30　年）実績															
		上半期							下半期							年間合計
月		４月	５月	６月	７月	８月	９月	小計	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	小計	
工賃支払対象者数		40	39	37	33	33	31	213	30	32	32	30	31	31	186	399
工賃支払総額（千円）		256	354	299	287	300	267	1,763	537	299	265	255	364	517	2,237	4,000
延べ勤務時間数		878	757	678	575	634	550	4,071	651	644	600	524	574	620	3,613	7,684
平均工賃（円）	時間額	292	468	441	499	473	485	433	825	464	442	487	634	834	619	521
	月額	6,400	9,077	8,081	8,697	9,091	8,613	8,277	17,900	9,344	8,281	8,500	11,742	16,677	12,027	10,025

【７】今年度の工賃等の目標額を入力下さい。

今年度（平成　31　年）目標																
		上半期							下半期							年間合計
月		４月	５月	６月	７月	８月	９月	小計	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	小計	
工賃支払対象者数		33	33	33	33	33	33	198	33	33	33	33	33	33	198	396
工賃支払総額（千円）		333	333	333	333	333	333	1,998	333	333	333	333	333	333	1,998	3,996
延べ勤務時間数		640	640	640	640	640	640	3,840	640	640	640	640	640	640	3,840	7,680
平均工賃（円）	時間額	520	520	520	520	520	520	520	520	520	520	520	520	520	520	520
	月額	10,091	10,091	10,091	10,091	10,091	10,091	10,091	10,091	10,091	10,091	10,091	10,091	10,091	10,091	10,091

【８】来年度以降３年間の工賃等の目標額を入力下さい。

平成　31　年度以降の目標			
期	H　32　年	H　33　年	H　34　年
月額	1,150	1,200	1,250
時間額	530	550	580

【９】前々年度と比較した前年度の工賃支給状況を入力下さい。

支払総額		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ工賃支払対象者数		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ勤務時間数		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
平均工賃	月額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
	時間額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向

※該当する欄に「○」を記入下さい。

⇒入力例

支払総額		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ工賃支払対象者数		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ勤務時間数		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
平均工賃	月額	（　）増加傾向	（○）横ばい傾向	（　）減少傾向
	時間額	（　）増加傾向	（○）横ばい傾向	（　）減少傾向

【10】前年度の作業種目及び収入実績を入力下さい。

作業種目	前年度収入額	割合	傾向
受託加工	千円	0　%	
自主製造・販売	8,970　千円	81　%	新規販売先の開拓により増加。
仕入・販売	千円	0　%	
飲食	千円	0　%	
サービス	千円	0　%	
役務（清掃等）	1,833　千円	17　%	新規請負業務に伴い増加。
他（　　）	206　千円	2　%	
合計	11,009　千円	100　%	全体的に増加。

⇒入力例

傾向
受注単価低下により収入減少
販売先拡大等により収入増加
—
—
—
新規受注に成功し、収入増加
—
全体的に増加傾向

【11】前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項を入力下さい。

既存の販売先の個数の増加及び弁当販売先の販路拡大により売上金額の増加。
また、施設外就労の新規請負業務（新横浜駅前清掃）による収益の増加が工賃アップに繋がったと考えます。

⇒入力例

自主製品については、近隣の高齢者施設での訪問販売先が開拓でき、販売額をアップすることが出来た。また、役務については、施設外就労として、高齢者施設の清掃業務を受注することが出来、工賃のアップが実現できた。

【12】工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可）

（　）販売品に魅力がない	（　）販売品種が少ない
（○）販売先が限られている	（　）立地条件が悪い
（　）受注単価が安い	（○）多量の注文が受けられない
（　）他事業所とのネットワークがない	
（　）職員の作業負荷増大	（　）利用者の作業負荷増大
（　）職員のコンセンサス	（○）利用者特性
（　）その他（　　）	

※該当する欄総てに「○」を記入下さい。

⇒入力例

（　）販売品に魅力がない	（　）販売品種が少ない
（○）販売先が限られている	（○）立地条件が悪い
（○）受注単価が安い	（　）多量の注文が受けられない
（　）他事業所とのネットワークがない	
（　）職員の作業負荷増大	（　）利用者の作業負荷増大
（○）職員のコンセンサス	（　）利用者特性
（○）その他（　受注作業開拓が不十分　）	

【13】工賃向上のために優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策

障害者特性により、安定した作業参加が難しい時もあり請負業務等の幅を
現状以上は拡大することが難しい。自主製品販売については、現状の販売先
や売上のキープを優先とし、職員及び利用者の生産能力の向上を図る。

⇒入力例

●立地条件的に、事業所売店での販売には限界があり、従来から地域の行事等への出店を行ってきたが、まだ生産能力に余剰があり、販路が不足している。
●受注においては、何とか作業量は確保されているものの受注単価が低く、十分な工賃支給に繋がっていない。
●工賃アップの必要性が、十分に職員に浸透していない。

【14】今年度計画している改善策（複数回答可）

（○）品質の向上	（○）販路開拓	（○）新商品開発
（　）他事業所とのネットワーク化	（　）内部努力	
（　）作業種目の見直し	（○）職員の意識啓発	
（　）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加		
（　）その他（　　）		

※該当する欄総てに「○」を記入下さい。

⇒入力例

（　）品質の向上	（○）販路開拓	（　）新商品開発
（　）他事業所とのネットワーク化	（　）内部努力	
（○）作業種目の見直し	（○）職員の意識啓発	
（○）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加		
（　）その他（　　）		

【15】今年度計画している改善策の具体的な内容

継続して請負業務が頂けるよう、各自が責任と役割をもって参加する。
また、職員だけではなく利用者を巻き込んで販路拡大を図る。

⇒入力例

●販路拡大を目的として、昨年度成功した高齢者施設への訪問販売実績を基に、近隣施設や企業への拡大を計画する。
●作業種の拡大として、昨年度成功した高齢者施設での施設外就労（清掃業務）の実績を基に、近隣福祉施設や企業への拡大を計画する。
●工賃向上支援事業に積極的に職員が参加して、工賃アップのノウハウを取得する。